

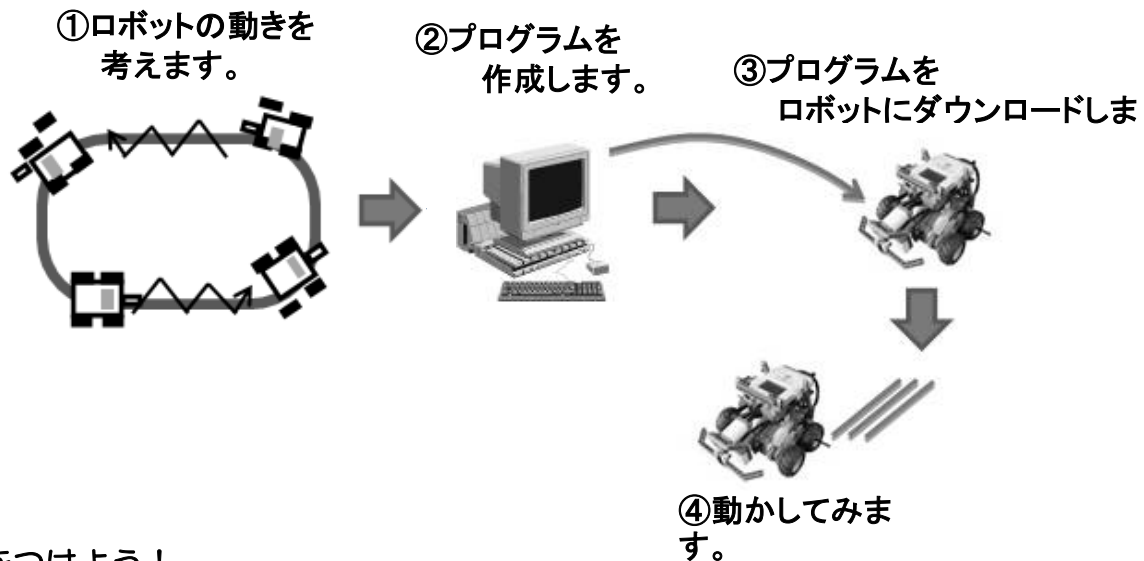
●どんな実験・工作なの？

「レゴ®ブロック」で有名なレゴ社が販売しているロボット制作キット「教育用レゴマインドストームNXT」を組み合わせて作ったロボットを動かします。ロボットを動かす身近な方法としては、以下のような方法があります。

- ①家庭用ゲーム機の「ゲームコントローラ」や「スマートフォン」、「タブレット」で操縦する。
- ②身振り、手振り（ジェスチャー）など人の動きや、音声によって操縦する。
- ③ロボットの動きをプログラム（命令の集まり）で作成し、ロボットに記憶させて自動で動かす。当日は、②と③の方法でロボットを動かします。

● 実験の仕方とコツ

1. 身振り、手振り（ジェスチャー）でロボットを操縦する。
 - ①カメラの前に立ち、「人」として認識されるように、「体全体」が写るように立ちます。
 - ②右手、左手をアシスタントのお兄さんと同じ格好になるようにしてください。
 - ③うまくコンピュータが認識すると、アシスタントのお兄さんからゴーサインが出ます。
 - ④右手、左手を上下、左右に動かし、ロボットを動かしてください。
2. ロボットの動きをプログラム（命令の集まり）で作成し、ロボットに記憶させて自動で動かす。



● 気をつけよう！

- (1) ロボットは小さな部品で組み立てられています。部品をなくさないように注意してください。
- (2) ロボットを机の上で動かして、机から落としてしまうときがあります。ロボットの動作確認は、広い場所で行うようお願いします。

● もっと詳しく知るために

- ・初めてのロボコン—WRO(ワールド・ロボット・オリンピック) Ja (日経BPムック) [ムック]
NPO法人WRO Japan/WRO J (著), 日経コンピュータ (編さん) 1,000円 (税込み)
- ・教育用レゴマインドストームNXT
<http://www.afrel.co.jp/lineup/nxt>
<http://education.lego.com/>

※レゴは、レゴグループの登録商標です。